

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

授業科目名	単位数
臨床実習	20

設置基準で定める卒業単位の1割 19単位 ($188 \text{ 単位} \times 0.1 = 18.8$)

(シラバス別紙) 臨床実習担当教員の実務経験について

対象授業	臨床実習
単位数	20

#	科	氏名	当該科目に関連する職歴と実務経験の教育への活用
1	総合歯科	山田 和彦	保存科、総合歯科での30年の実務経験から、口腔プライマリ・ケアの向上を目的とした包括的な総合歯科治療の技能を習得させる授業を展開していく。
2	総合歯科	谷口 奈央	総合歯科および口臭クリニックでの21年間の実務経験をもとに、歯科医師に求められる適切な態度および口腔衛生に関する実践的な技能を習得させる授業を展開していく。
3	高齢者歯科	内藤 徹	歯周病、総合歯科、有病高齢者に関する38年の臨床実務経験をもとに、基礎疾患を有する高齢者、認知症高齢者などに対する診療技能や、介護技術を習得させる授業を展開していく。
4	訪問歯科センター	今井 裕子	有病高齢者に携わる20年の実務経験から、訪問歯科医師として必要な態度および技能を習得させる授業を展開していく。
5	保存	松崎 英津子	歯科保存治療における26年の実務経験から、歯科医師として必要な態度および保存系の技能を習得させる授業を展開していく。
6	歯周病	吉永 泰周	歯周病科における23年の実務経験から、歯科医師として必要な態度および歯周治療系の技能を習得させる授業を展開していく。
7	補綴	松浦 尚志	補綴科で36年の実務経験から、歯科医師として必要な態度および補綴系の技能を習得させる授業を展開していく。
8	補綴	都築 尊	補綴科で25年の実務経験から、歯科医師として必要な態度および補綴系の技能を習得させる授業を展開していく。
9	口腔インプラント	加倉 加恵	口腔インプラント科で20年の実務経験から、歯科医師として必要な態度および臨床の技能を習得させる授業を展開していく。
10	小児歯科	岡 暁子	小児歯科領域における27年の実務経験を踏まえ、歯科医師として必要な態度を学ばせ、これまでに身につけた小児歯科領域の知識を臨床へと活用する機会を経験させる。さらに、小児歯科領域で求められる予防処置を中心とした基本的な技術習得を目指し授業を展開していく。
11	障害者歯科	森田 浩光	九州大学病院全身管理歯科、福岡歯科大学総合歯科学講座総合歯科学分野および同講座訪問歯科センター科で計27年の実務経験から、歯科医師として必要な全身疾患を有する者、障害児・者、要介護高齢者の治療に関する態度および技能を習得させる授業を展開していく。
12	矯正歯科	玉置 幸雄	矯正歯科で27年の実務経験から、歯科医師として必要な態度および矯正診断・治療法関係の技能を習得させる授業を展開していく。
13	口腔外科	平木 昭光	口腔外科の実務経験は31年です。歯科医師として必要な態度および口腔外科関連の技能を習得できるように授業を行っていく。
14	放射線	香川 豊宏	放射線科で31年の実務経験から、歯科医師として必要な態度および画像検査および画像診断の技能を習得させる授業を展開していく。
15	麻酔	池田 水子	麻酔科で21年の実務経験から、歯科医師として必要な態度および麻酔の技能を習得させる授業を展開していく。
16	口腔医療センター	泉 利雄	福岡歯科大学歯科保存学第一講座で15年、口腔治療学講座歯科保存学分野で13年、口腔医療センターで6年の実務経験から、歯科医師として必要な態度および（保存修復学・歯内治療学系）の技能を習得させる実習を展開していく。